

横手市議会定例会  
市長所信説明

令和4年12月

横手市

## 第2次横手市総合計画

みんなの力で 未来を拓く 人と地域が<sup>ひら</sup>く<sup>かがや</sup>くまち よこて

### 後期基本計画 政策・施策

**政策1** 伸び伸び子育てできる環境と、みんなが健康に暮らせるまちづくりを進めます  
【健康福祉】

- |                            |                         |
|----------------------------|-------------------------|
| 【施策 1-1】 子育て支援の充実          | 【施策 1-4】 障がい者（児）福祉の充実   |
| 【施策 1-2】 健康な心と体づくりの推進      | 【施策 1-5】 低所得者福祉の充実      |
| 【施策 1-3】 健康でいきいきとした高齢社会の推進 | 【施策 1-6】 福祉を支える人材の確保と育成 |

**政策2** 学びの充実とスポーツ・芸術文化の振興により、生きる力と豊かな心を育みます  
【教育文化】

- |                                 |                            |
|---------------------------------|----------------------------|
| 【施策 2-1】 横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実 | 【施策 2-3】 元気なまちを築く生涯スポーツの促進 |
| 【施策 2-2】 安全で安心して学べる教育環境の整備      | 【施策 2-4】 心を豊かにする生涯学習の推進    |
|                                 | 【施策 2-5】 よこての伝統文化の継承と再発見   |

**政策3** 豊かな自然環境を守り、安心して暮らすことのできるまちづくりを進めます  
【生活環境】

- |                                |                        |
|--------------------------------|------------------------|
| 【施策 3-1】 安心して暮らすことのできるまちづくりの推進 | 【施策 3-3】 災害に強いまちづくりの推進 |
| 【施策 3-2】 美しい自然環境と快適な生活環境の保全    | 【施策 3-4】 循環型社会の一層の推進   |
|                                | 【施策 3-5】 地球温暖化対策の推進    |

**政策4** 魅力ある地域資源を活用し、人を呼び、仕事を生み出す産業の振興を図ります  
【産業振興】

- |                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| 【施策 4-1】 魅力ある農林業の振興 | 【施策 4-4】 観光・物産資源の発掘と発信     |
| 【施策 4-2】 活気ある商業の振興  | 【施策 4-5】 企業誘致の推進、企業留置と雇用対策 |
| 【施策 4-3】 活力ある工業の振興  |                            |

**政策5** 暮らしを支える都市基盤を強化し、便利で快適なまちづくりを進めます  
【建設交通】

- |                           |                                  |
|---------------------------|----------------------------------|
| 【施策 5-1】 雪国の快適な暮らしの実現     | 【施策 5-5】 安全で安定した水道水の供給と生活排水の適正処理 |
| 【施策 5-2】 快適な移動空間の実現       | 【施策 5-6】 市民がくつろげる公共空間の整備         |
| 【施策 5-3】 市民が利用しやすい公共交通の充実 |                                  |
| 【施策 5-4】 地域拠点整備による市街地の活性化 |                                  |

**政策6** やさしさと笑顔があふれる市民が主役の地域づくりを進めます  
【市民協働】

- |                                  |                       |
|----------------------------------|-----------------------|
| 【施策 6-1】 市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実 | 【施策 6-3】 情報を共有する環境の整備 |
| 【施策 6-2】 男女が尊重し合う社会づくり           | 【施策 6-4】 市内外との交流連携の推進 |

**政策7** 横手を思い、市民の思いを実現させる創造的な行政経営を進めます  
【行政経営】

- |                                 |
|---------------------------------|
| 【施策 7-1】 市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進 |
| 【施策 7-2】 財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進   |
| 【施策 7-3】 戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実   |

## 目 次

|                                   |           |
|-----------------------------------|-----------|
| <b>1. はじめに</b> .....              | <b>1</b>  |
| <b>2. 令和4年度事業等の進捗状況について</b> ..... | <b>5</b>  |
| (1) 農業振興について .....                | 5         |
| (2) 全国発酵食品サミット in よこてについて .....   | 7         |
| (3) 雪対策について .....                 | 8         |
| (4) 大型公共施設整備事業について .....          | 9         |
| (5) 横手駅周辺整備について .....             | 10        |
| (6) 学校給食センターの業務委託について .....       | 11        |
| <b>3. 新たな施策等への取り組みについて</b> .....  | <b>12</b> |
| (1) 令和5年度予算編成方針について .....         | 12        |
| (2) 企業誘致について .....                | 14        |
| (3) コロナ禍における市内宿泊事業者への支援について ..... | 15        |
| (4) スマートフォン決済ポイント還元事業について .....   | 15        |
| <b>4. 補正予算について</b> .....          | <b>17</b> |
| <b>5. おわりに</b> .....              | <b>17</b> |
| <b>※行政一般報告編</b> .....             | <b>20</b> |

令和4年12月横手市議会定例会の開会にあたり、市政運営に関する基本的な考えとして所信を述べさせていただくとともに、当面する市政の重要課題についてご説明申し上げ、市民の皆様並びに議員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 1. はじめに

初めに、先月23日、市立横手病院事務局職員が酒気帯び運転の疑いで警察に検挙される事案が発生したことにつきまして、心より深くお詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。これまで、職員のコンプライアンス遵守の徹底を図るため、特に飲酒運転については機会あるごとに注意喚起してまいりましたが、市民の皆様、議会の皆様の信頼を著しく失墜させるこのような不祥事が再び発生いたしましたことは、誠に遺憾であり、慚愧に堪えません。今後、同様の事案が発生することのないよう、より一層職員の服務規律の徹底を図り、信頼回復、綱紀粛正に努めてまいります。

さて、本市では行政手続きのオンライン化を進めているところでありますが、先月1日より、庁舎を訪れることなくオンラインで届け出や申請を行うことが出来る業務の範囲を拡大し、市民の皆様の利便性向上に努めております。市ホームページのトップページから、

オンラインで利用可能な手続きをお選びいただき、必要事項を入力いただくことで申請や届け出が可能となるものであり、今後も順次、対象業務を拡大してまいります。庁舎窓口での対面による手続きも継続しつつ、利用しやすいオンライン手続きの確立・浸透を図ることで、市民の皆様の負担軽減につながるものと考えておりますので、引き続きオンライン化の推進に努めてまいります。

同じく先月1日以降、マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアで住民票等証明書を取得する際の交付手数料の引き下げを行っております。国では、マイナンバーカードを今年度末までにほぼ全ての国民へ行き渡らせることとしており、健康保険証としての利用をはじめ、今後より一層カードを活用した行政サービスが拡大されていくことが確実となっております。市といたしましても、国の方向性に準じて、市民の皆様がマイナンバーカードのメリットや利便性を実感いただけるサービスの提供を図ってまいりますので、まだカードをお持ちでない市民の皆様におかれましては、是非取得くださるようお願いいたします。

ロシア・ウクライナ情勢に端を発した資源価格の高騰に急速な円安の影響が重なり、食料品やエネルギーなど様々な分野での物価高騰というかたちで市民の皆様の家計を圧迫する状況が続いております。特に家計への影響が大きいと考えられる低所得世帯に対しては、

先の10月臨時会で議決いただきました「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の給付を行うべく、現在対象世帯への確認書の発送等を進めております。物価高騰の状況については長期化の様相を呈しており、先行きが見通せないことから、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に創設された新たな交付金を活用し、特に影響が大きな分野への支援事業等について今議会中に追加提案を行うことも予定しております。

新型コロナウイルスのワクチン接種につきましては、当市では9月24日の集団接種からオミクロン株対応ワクチンへの切り替えを行い、1・2回目の接種が完了している方を対象にオミクロン株対応ワクチンによる追加接種を実施しております。また、生後6カ月から4歳のお子さんへの接種も、今月11日から開始しております。引き続き横手市医師会や秋田県薬剤師会横手支部の皆様をはじめとする医療関係者のご協力をいただきながら、希望者へのワクチン接種を速やかに進めてまいります。

長引くコロナ禍のなかではありますが、社会情勢といたしましては、再び地域社会や経済活動を活性化させようという動きに変化してきているものと認識しております。市内におきましても、この9月から11月にかけては地域の恒例となっている行事等をはじめ様々なイベントが開催されました。その多くが3年ぶりの開催と

いったかたちでたくさんのお客様の交流を生み出し、各団体や実行委員会等の皆様のご尽力もあって賑わいの場となっておりましたことを大変嬉しく感じております。市民の皆様はもちろんのこと、市外からの多くのお客様にも横手の魅力を存分に感じていただけたものと思いますし、全国発酵食品サミットなどの大規模イベントにおいては、全国各地からのお客様をお迎えし、横手の活気あふれる姿を広く発信できたものと考えております。今後も様々な工夫や対策を施しながら、地域経済の活性化や賑わいの創出にしっかりと取り組んでまいります。

当市の最重要課題である人口増加に向けた取り組みをはじめ、産業振興や地域活性化の推進のうえでは、コロナ禍や現下の物価高騰の影響は大きな障壁となりますが、先に立地協定の締結を発表させていただきました株式会社東海理化の誘致案件など、市内の経済・雇用情勢につきましては上向きの要素も見られるようになってきております。引き続き歩みを止めることなく、地域課題を市民の皆様とも共有しながら、様々な側面から魅力ある横手市の実現に力を尽くしてまいります。

## 2. 令和4年度事業等の進捗状況について

### (1) 農業振興について

農林水産省が公表した先月25日現在の県南の水稲予想収穫量は、10アールあたり571キログラムで、昨年比27キログラムの減少となり、作況指数は「97」の「やや不良」で推移しております。

また、JA全農あきたが発表した、本年のあきたこまち60キログラム当たりの概算金は、昨年比500円増の11,100円で、3年ぶりの引き上げとなりました。外食産業がコロナ禍から回復基調にあることなどを背景に米価は若干持ち直しましたが、肥料や燃料など生産資材の高騰で農業経営は依然として厳しいものと認識しております。

米の生産数量目標の配分が廃止されてから5年目となりますが、当市におきましては、JAをはじめとする集出荷業者の皆様による事前契約など、需要に応じた米の生産に積極的に取り組まれており、安定的な生産体制の確立に努めていただいているところであります。

また、今年度は地方創生臨時交付金等を活用した県・市の補助事業などにより、米の乾燥調製設備への支援を手厚く実施したことから、乾燥機、色彩選別機など新たに100台以上が導入され、米生産の高品質化や低コスト化につながる生産基盤強化が図られております。

一方、野菜や花きなどの園芸作物では、9月定例会で増額補正させていただきました市の「高収益作物導入支援事業」等の取り組みにより、事業計画最終年となる3年後の作付面積は23ヘクタールの増加を見込んでおります。これらの取り組みにより、農業従事者の高齢化や離農による作付け面積の減少に歯止めがかかることを期待しているところであります。

果樹では、ぶどうが各品種とも開花期の天候不順による結実不良に加え、8月の長雨の影響で実割れが多発し、残念ながら期待していた収量に至らなかったと伺っております。来季こそ、県下一のぶどう産地にふさわしい成果を期待するとともに、産地復活に向けた支援をしっかりと行ってまいりたいと考えております。

りんごにつきましては、「つがる」などの<sup>わせ</sup>早生種、「やたか」などの<sup>ちゅうせい</sup>中生種とも例年より大玉傾向となり、雪害からの回復も含めて昨年度を上回る出荷量となっております。これから出荷の最盛期を迎える主力品種の「ふじ」も大玉傾向にあるとのことで、収穫量は昨年度を上回るものと見込まれ、今後の販売に期待しているところであります。

畜産では、世界情勢不安と円安の影響により輸入穀物を主原料とする配合飼料の値上がりが続ки、その他の物価高騰とも相まって生産費上昇により経営が圧迫される状態が続いており、国や県が緊急

対策事業で飼料自給率向上などに取り組む畜産農家への支援を打ち出しておりますが、畜種によっては経営状況の改善には至っていない事業者もおります。市といたしましては、JA秋田ふるさとなど関係機関と連携しながら、耕畜連携の推進なども含めた具体的な支援策について今議会に追加提案する予定としておりますので、よろしくお願いたします。

いずれにいたしましても、当市が推進しております複合農業経営のための支援をさらに進めながら、農業者の皆様が安心して営農継続できるよう、引き続き国や県の動向を注視し、関係機関と連携して対策を講じてまいります。

## **(2)全国発酵食品サミットinよこてについて**

先月21日から23日まで、秋田ふるさと村を主会場に、発酵文化の豊かさ、すばらしさを再認識し、継承して発展させていくことを目的とした「全国発酵食品サミットinよこて」を実行委員会との共催により開催いたしました。

会期中は、全国発酵のまちづくりネットワーク協議会に所属する15団体をはじめ、市内外より多くの発酵関係者が集まり、コロナ禍により開催できなかった期間を乗り越え再会できた喜びを分かち合うとともに、発酵をキーワードとしたまちづくりに向け、一層の

結束を誓い合ったところでもあります。

サミットでは、それぞれの地域に根付いている発酵文化の価値をさらに高め、その輪を広げることをうたったサミット宣言を行った後、発酵分野の第一人者による講演会やパネルディスカッション、発酵を学ぶ体験コーナー、発酵食品物産展などを行い、約1万人の来場者に発酵文化を体感いただきました。また、サミット前週からの9日間を「よこて発酵WEEK」と銘打ち、山内杜氏組合の設立100周年関連イベントをはじめ、民間団体が主体となった発酵に関連する取り組みも多岐にわたり展開され、官民が一体となった新たな「発酵のまちよこて」の可能性を見いだせたものと捉えております。

今後も、発酵文化の中心地として、関係企業、関係機関等とのネットワークづくりを促進するとともに、発酵によるまちづくりの推進と伝統ある発酵文化のさらなる発展を目指してまいります。

### **(3)雪対策について**

今年度の除雪体制につきましては、今月1日に各地域課及び建設部で構成する除雪対策本部を庁内に設置し、同日から出動が可能な体制を整えております。

昨年度は令和2年度の記録的な豪雪を踏まえ、的確な除排雪作業

を行い、道路交通の確保を図ってまいりました。今冬においても8地域に拠点を置くきめ細かな体制のもと、作業事故のない効率的で効果的な除排雪作業を行い、安全な道路交通の確保に努めてまいります。

また、第3期横手市総合雪対策基本計画は、3カ年の計画期間の2年目を迎えております。この計画の進行状況につきましては、各地域から選出された市民委員や学識経験者、市の関係各課で構成された「横手市雪対策連絡協議会」により毎年確認が行われており、本年も先般開催された協議会のなかで活発な意見交換がなされたところであります。引き続き、市民の皆様と行政、事業所が一体となり、優先・集中的に取り組む重点施策を着実に推進し、横手市総合計画に掲げる「雪国の快適な暮らしの実現」を目指してまいります。

#### **(4)大型公共施設整備事業について**

横手体育館及び横手市民会館の整備につきましては、一旦基本設計がまとまったところではありますが、ウクライナ情勢などに起因する世界的な物価高騰等の影響により、当初想定していた金額よりも大幅に増加する概算工事費が算出されております。

現在は、市場の動向を注視しながら設計内容の見直しを行いつつ、実施設計に向けた検討を行っているところであります。

懸念される資材費の高騰につきましては、今後も不透明な状況が続くものと認識しておりますので、現状での財源の精査を行い、当該事業費を勘案したうえでの各種財務指標をはじめとした当市財政への影響を見極めたいと考えております。また、より確実な事業実施のため、国・県などへの要望活動を通じて、工事費の増加分をカバーするだけの財源確保に最大限努力してまいります。

この二つの施設の建設は、私の公約であり、希望と魅力にあふれる豊かな横手市を築くための未来に向けた投資であります。人口減少を克服し、将来にわたって人を引き付ける、賑わいある横手市の実現という市民の皆様のご期待にお応えするために必要不可欠な事業でありますので、実現に向けて皆様の特段のご理解をお願いいたします。

## **(5)横手駅周辺整備について**

横手駅東口第二地区市街地再開発事業につきましては、新公益施設及び民間の事務所・ホテル機能などが配置される建物の躯体工事が進められており、建物の骨格が確認できるようになってまいりました。建築工事は順調に進んでおり、事務所機能などの建物は令和5年7月、新公益施設は令和6年2月頃に完成する予定と伺っております。

このうち、新公益施設につきましては、「人と人との『つどい、つながる』交流拠点」という施設のコンセプトのもと、令和6年春のオープンを目指し、運営方針等の策定を進めております。これまで図書館が蓄積してきた専門的な情報を、市民の皆様の「学び」や「活動」に対して能動的に提供するなど、生涯学習機能と図書館機能が融合していくことを目標の一つに掲げており、将来にわたって、まちと人との豊かになる「好循環の仕掛けづくり」を生み出している交流拠点を目指してまいります。

また、8月から実施しておりました新公益施設の愛称募集につきましては、9月末日の締切までに1,876点の応募がありました。愛称決定に向けまして、有識者や中高生をメンバーとした選考委員会を組織し、12月下旬の発表に向けて作業を進めております。

Y<sup>2</sup>ぷらざ駐車場に建設中の立体駐車場につきましては、現在本体工事にとりかかっており、令和5年1月中には供用開始できるよう準備を進めてまいります。完成まで今しばらく、ご利用される皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## **(6)学校給食センターの業務委託について**

令和5年度からの横手市学校給食センター調理及び配送等業務に

つきまして、公募型プロポーザル審査により 9 月に受託候補者を決定し、先月、3 年間の業務委託契約を締結いたしました。

受託候補者の選定にあたりましては、民間事業者がもつノウハウを最大限活かした事業提案をもとに、調理業務における衛生管理体制や地元雇用優先の考え方などの実施体制、業務実績等について、判断基準に基づき審査を行いました。

来年 4 月からの円滑な給食業務開始を目指して、今後も委託事業者と綿密に打ち合わせを行ってまいります。

### **3. 新たな施策等への取り組みについて**

#### **(1) 令和5年度予算編成方針について**

令和 5 年度は、第 2 次総合計画後期基本計画並びに第 2 期総合戦略の 3 年目となり、当市が抱える地域課題の解決と、将来にわたって持続可能な地域社会の構築を目指し、総合計画に掲げる 7 つの政策と 3 4 の施策を着実に推進することとしております。

特に重点的に取り組む事項として、「①結婚・出産・子育ての希望がかなうまちの実現」、「②新しい人の流れをつくり、いきいきと働くことができるまちの実現」、「③新たな時代に対応した地域づくり、人づくりを進め、新しい流れを力にするまちの実現」、

「④市民の暮らしを支える社会基盤を強化し、安全・安心に暮らすことのできるまちの実現」、これらの4項目につきまして、重点的かつ複層的に取り組み、真に市民満足度の向上につながる事業展開を目指してまいります。

また、危機的な出生数の少なさを憂慮し、「よこての未来創生プロジェクト」として市民の皆様や職員から提案のあったアイデアについて検討を進め、人口増加、出生数の増加に資するアイデアの事業化にも積極的に取り組むよう指示したところであります。

次に歳入の見込みであります。地方税収については前年度よりは回復の傾向にあるものの、コロナ禍以前のレベルまで回復するにはもうしばらく時間がかかるものと見込まれます。このため、財政調整基金を始めとする各種基金を積極活用することで、必要な一般財源を確保することとしております。

歳出につきましては、大型公共施設建設や柳田工業団地整備など未来に向けた投資が本格化し、今後の経済活動の回復が期待されます。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢等の影響でエネルギー・物価・資材高騰が市民生活を圧迫しており、これら喫緊の課題に継続的に取り組んでいく必要があると考えております。

事業の優先順位付けと既存事業の見直しを徹底し、限りある経営資源を選択と集中に基づき最適に配分することで、豊かな未来につ

ながる予算となるよう、編成を進めてまいります。

## (2)企業誘致について

秋田県及び横手市では去る9月2日、愛知県丹羽郡大口町にわぐんおおぐちちょうに本社を置く株式会社東海理化と立地協定を締結いたしました。

同社は、東証プライム上場企業であり、トヨタグループの大手自動車部品メーカーとして、世界各国に生産及び販売拠点を持ち、ドアミラーやシフトレバーなどの開発・設計・製造・販売を手掛けております。トヨタ自動車東日本株式会社向けをはじめとした東北地方でのビジネス拡大、モノづくりによる地域貢献をねらいとし、東北では初の進出となります。

今後は、工業団地内に敷地約2万平方メートルを取得して工場を建設し、令和7年1月の操業開始を目指すこととされております。従業員数は操業開始時に70人、将来的には120人になる計画とのございます。市といたしましても、同社がスムーズに操業を開始できるよう全力で支援してまいります。

なお、この度の立地により、横手第二工業団地の分譲率が95.5パーセントとなります。

企業進出の受け皿となる新たな用地を確保し、引き続き企業誘致を促進するため、今年度、柳田工業団地の拡張に向け取り組んでい

るところであり、現在、拡張予定地の測量設計、地質調査を行っております。今後は用地取得に向けた地権者説明会を開催する予定となっておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### **(3)コロナ禍における市内宿泊事業者への支援について**

12月1日から令和5年2月12日までの期間、市へ登録された宿泊施設への宿泊を対象に、1人1回の宿泊につき2千円を上限に助成を行う「市内宿泊支援事業」を実施いたします。

これは、宿泊業の閑散期に宿泊者の増加を目指すことで、コロナ禍の影響により事業収入が減少している市内宿泊事業者を支援するものであります。

なお、「全国旅行支援」の効果を活かすとともに、12月10日・11日開催の「横手の雪まつり in 大阪城公園」や各地で開催する出前かまくら等の冬の横手PR事業におきましても本事業を積極的に周知することによって、冬期の誘客増に繋げてまいります。

### **(4)スマートフォン決済ポイント還元事業について**

市民の皆様への生活支援及び経済対策として、これまで「よこて市民応援商品券」や「プレミアム付商品券」事業を行ってまいりま



なお、「プレミアム付商品券」及び「よこて市民応援商品券」がまだお手元に残っている方がいらっしゃいましたら、12月末日の使用期限までに市内加盟店でのお買い物等に有効にご活用いただきますよう、改めてお願い申し上げます。

#### 4. 補正予算について

今議会に提案しております一般会計補正予算についてご説明申し上げます。

今回の補正は、県人事委員会勧告に基づく人件費補正を含めた3億2,680万円の増額で、補正後の歳入歳出予算総額は、586億1,470万円であります。主な事業と事業費を申し上げますと、

- ◎ 保育対策総合支援事業 1,257万円
- ◎ 成長産業支援事業 1億円

などであります。

#### 5. おわりに

今議会に提案しております案件については、専決処分などの報告案件4件、同意案件1件、条例の一部改正など条例案件5件、指定

管理者の指定、市道路線の廃止及び認定など、その他の議案14件、令和4年度一般会計補正予算案など補正議案9件の合計33件であります。

以上、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げまして、所信説明といたします。



# 行政一般報告編

～ 9月議会定例会以降の行事等について ～

# 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

## 目 次

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| (1)横手応援市民学校 なべっこ遠足in東京.....   | 23 |
| (2)横手城下歴史ウィーク.....            | 23 |
| (3)第98回増田の花火.....             | 24 |
| (4)第14回増田「蔵の日」.....           | 24 |
| (5)第57回真人公園りんごまつり.....        | 24 |
| (6)第37回首都圏増田会総会.....          | 24 |
| (7)第21回平鹿りんご味覚まつり.....        | 25 |
| (8)福地地区交流センター防災講演会.....       | 25 |
| (9)雄物川地域水害行動訓練.....           | 25 |
| (10)第50回雄物川芸術文化祭.....         | 26 |
| (11)東京都大田区大森との交流.....         | 26 |
| (12)大森地域文化祭.....              | 26 |
| (13)第39回関東地区大森町ふるさと会.....     | 26 |
| (14)第37回首都圏十文字会総会.....        | 27 |
| (15)第34回いものこまつりin鶴ヶ池.....     | 27 |
| (16)第45回山内文化祭.....            | 28 |
| (17)たいゆう緑花園の令和4年度事業.....      | 28 |
| (18)小学生の木工体験イベント.....         | 28 |
| (19)第1回横手市児童・生徒木工工作コンクール..... | 29 |
| (20)第10回横手ものづくりネットワーク会議.....  | 29 |
| (21)第14回横手やきそば四天王決定戦.....     | 29 |
| (22)第54回よこて菊まつり.....          | 30 |
| (23)雄物川郷土資料館特別展「雄勝村」の土器.....  | 30 |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

|   |    |
|---|----|
| (24) 金沢柵推定地金沢城跡の発掘調査.....               | 30 |
| (25) 歴史文化で結ぶ交流宣言事業.....                 | 30 |
| (26) 秋田大学公開講座「ストップ ザ 腰痛！」.....          | 31 |
| (27) 秋田大学横手分校市民向け公開講座「生活の中の算数・数学」.....  | 31 |
| (28) 父親の家庭教育参加促進事業「地図を片手にお父さんとGO！」..... | 31 |
| (29) 家庭教育支援事業「子育て講座」.....               | 32 |
| (30) 第7回よこてシティハーフマラソン.....              | 32 |
| (31) 横手市民スポーツ交流大会グラウンド・ゴルフ大会.....       | 32 |
| (32) 第62回奥羽横断駅伝競走大会.....                | 32 |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

| 担当部局   | 概要等  |
|--|--|
| <p><b>まちづくり推進部</b><br/><b>(地域づくり支援課)</b></p> | <p><b>(1)横手応援市民学校 なべっこ遠足in東京</b></p> <p>10月2日、東京都千代田区のホテルルポール麹町にて、「横手応援市民学校 なべっこ遠足in東京」を3年ぶりに開催し、首都圏在住の10代から80代まで、81名の方々にご参加いただきました。</p> <p>「給食」の時間では、いものこ汁や漬け物、梨など横手市の旬の食材をご賞味いただきました。また、「授業」の時間では、当市の移住・定住、就農、起業などの取り組みを紹介したほか、東北大学大学院工学研究科フィールドデザインセンター長の本江准教授より、「傍目から見た横手市の応援人口施策」と題した特別授業を行っていただき、横手市との関わり方などについて、改めて考えていただく機会となりました。</p> <p>横手市の応援市民として今後も積極的に関わろうとされる皆様のお気持ちを強く感じた事業となりました。</p>   |
| <p><b>まちづくり推進部</b><br/><b>(文化振興課)</b></p>    | <p><b>(2)横手城下歴史ウィーク</b></p> <p>羽州街道を軸に城下町として発展した横手のまちなみや、そこに息づく歴史文化の周知を図るため、11月1日から6日まで「横手城下歴史ウィーク」を開催しました。</p> <p>期間中は、羽黒町にある旧片野家住宅の一般公開や、同住宅を会場に書家・長沢薫氏による作品展と揮毫<sup>きごう</sup>実演、お茶のおもてなし、着物の着付けショー、ミニ・コンサートなど、近代和風建築の良さを活かしたイベントを行いました。</p> <p>このほか、当市十文字地域出身の声優・米内佑希氏が音声ナビゲーターを務める音の拡張現実アプリ「きくあるく横手城下」を活用した新感覚のまちあるきを体験された方からは、好評の声が多くあり、興味を示された様子でした。これは「秋田県デジタルトランスフォーメーション(DX)加速化プロジェクト形成事業」に対し横手市が協力し実施したものであり、市内回遊性向上や賑わいの創出につながるものと考え、今後の展開に期待しているところです。</p> |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

| 担当部局                        | 概 要 等   |
|-----------------------------|---|
| <b>まちづくり推進部<br/>(増田地域局)</b> | <p><b>(3)第98回増田の花火</b></p> <p>県内随一の開催数を誇り、大正時代から引き継がれてきた「増田の花火」が、一般社団法人増田町観光協会の主催で9月14日に開催されました。</p> <p>当日は天候にも恵まれ、県内外から訪れた約20,000人の観衆は打ち上げられた約5,000発の花火に魅了されました。</p>   |
| <b>まちづくり推進部<br/>(増田地域局)</b> | <p><b>(4)第14回増田「蔵の日」</b></p> <p>10月2日、3年ぶりとなる増田「蔵の日」が実行委員会の主催により開催されました。晴天に恵まれ、県内外から約2,500人の観光客が訪れ、まちなみは賑わいました。</p> <p>当日は25棟の建物等が公開されたほか、福嶋サイサイ囃子練り歩き、増田の盆踊り、増田中学生による吹奏楽と太鼓演奏などたくさんのイベントで盛り上がりました。</p> <p>また、増田中学校の全校生徒が公開家屋やまちなみなどの案内役をつとめ、温かいおもてなしで観光客をお迎えしました。</p>  |
| <b>まちづくり推進部<br/>(増田地域局)</b> | <p><b>(5)第57回真人公園りんごまつり</b></p> <p>10月23日、「第57回真人公園りんごまつり」が、一般社団法人増田町観光協会の主催で開催されました。雨天のため真人山荘を会場に行われ、メインイベントのミスりんごコンテストには、市内外から8名が出場し、このうち3名が「第57代ミスりんご」に選ばれました。</p> <p>会場には約350人が来場し、リンゴの唄コンクールやりんご皮むき競争、りんごウルトラクイズなど多彩なイベントを楽しみました。また、旬のりんごの即売会等も開催されました。</p>  |
| <b>まちづくり推進部<br/>(増田地域局)</b> | <p><b>(6)第37回首都圏増田会総会</b></p> <p>11月20日、「第37回首都圏増田会総会」が東京上野の会場において開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ここ2年は書面開催としていましたが、今年は感染予防対策を講じ開催しました。</p> <p>カラオケや参加者全員での「ふるさと」の合唱は行わず、郷土料理の振る舞いも中止するなど、例年より規模を縮小し参加者も約60人と少なめでしたが、交流会ではふるさと増田を思いながら語る姿が見られました。いつでも帰れるようでなかなか帰れなくなったふるさとに思いを馳せ、年1回のふるさと会を心待ちにしている会員も多く、時には方言も混じる楽しい会話や笑い声が会場内に響いていました。</p> |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

| 担当部局                         | 概 要 等  |
|------------------------------|--|
| <b>まちづくり推進部<br/>(平鹿地域局)</b>  | <p><b>(7)第21回平鹿りんご味覚まつり</b></p> <p>11月3日、「第21回平鹿りんご味覚まつり」がときめき交流センターゆっふる駐車場を会場に開催されました。</p> <p>このイベントは平鹿りんごを県内外にPRし、産直による消費拡大を図るために、関係自治会、JA秋田ふるさと、県平鹿地域振興局の協力により開催しております。</p> <p>今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小し、季節の果物を主とした農産物直売とりんごのもぎ取り体験に特化した内容となりましたが、多くの来場者に平鹿りんごの魅力をたっぷりと味わっていただきました。</p>                                       |
| <b>まちづくり推進部<br/>(雄物川地域局)</b> | <p><b>(8)福地地区交流センター防災講演会</b></p> <p>10月16日、福地地区交流センターにおいて、防災講演会が開催され、地域住民、消防団員など計79名が参加しました。</p> <p>近年、気候変動による想定外の災害が各地で頻繁に発生しており、地域住民と危機管理意識を共有するため、福地地区交流センター運営協議会が企画したものです。</p> <p>今年度は元秋田地方気象台長で現在AAB秋田朝日放送の気象キャスターを務める気象予報士の和田幸一郎氏を講師に招き、「秋田の気象災害と防災」と題して講話をいただきました。</p> <p>参加者は熱心に耳を傾け、気象災害からいかに自分の身を守るか、情報共有の大切さなどを学びました。</p> |
| <b>まちづくり推進部<br/>(雄物川地域局)</b> | <p><b>(9)雄物川地域水害行動訓練</b></p> <p>10月23日、雄物川地域水害行動訓練を館合地区において実施しました。これは、水害発生時の地域住民や消防団、行政機関の行動確認と防災意識啓発を図るため実施したもので、今回で2回目となります。</p> <p>訓練は、雄物川が避難判断水位に到達し支流が氾濫したとの想定で、消防団員が広報活動・避難誘導・救助活動を行い、地域住民は自家用車に乗り合わせて館合地区交流センターへ避難するという内容で行われました。</p> <p>当日は、地域住民、消防団など計57名が参加し、それぞれ水害に対する備え方を確認しました。来年度以降も、順次、各地区水害想定区域での訓練実施を計画しています。</p>   |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

| 担当部局                         | 概 要 等   |
|------------------------------|---|
| <b>まちづくり推進部<br/>(雄物川地域局)</b> | <p><b>(10)第50回雄物川芸術文化祭</b></p> <p>10月29日、30日の2日間、雄物川コミュニティセンターを会場に「雄物川芸術文化祭」が3年ぶりに開催されました。</p> <p>雄物川芸術文化協会主催で行われ、同協会所属団体の作品60点が展示されたほか、30日の芸能発表では5団体59名が出演し、多くの観客を前に日頃の稽古の成果を披露しました。</p>   |
| <b>まちづくり推進部<br/>(大森地域局)</b>  | <p><b>(11)東京都大田区大森との交流</b></p> <p>大田区大森とは、地名が縁で平成6年から交流を続けており、今年度は、11月5～6日に3年ぶりに開催された「OTAふれあいフェスタ2022」に参加しました。安全・安心な「秋田・大森産農産物」をPRするとともに、大森町共栄会事務局との交流を深め、今後も継続して交流を図っていくこととしました。</p> <p>「秋田・大森産農産物」の新鮮な野菜を待ち望んでいる区民の方が多く、販売開始前からお客様の列ができ、商品を買求める方で混雑するなどの盛況ぶりでした。</p>    |
| <b>まちづくり推進部<br/>(大森地域局)</b>  | <p><b>(12)大森地域文化祭</b></p> <p>10月16日から23日までの8日間、大森地域文化祭が大森コミュニティセンターで開催されました。会場には、押絵や短歌、パッチワークなどの市民の力作のほか、大森小学校児童の作品や絵画が展示され、来場者は表現豊かな数々の作品に見入っていました。期間中には、大森町芸術文化協会会員による「芸能発表会」が行われ、ステージ上での熱のこもった唄や踊りに、来場者より惜しめない拍手が送られていました。</p>   |
| <b>まちづくり推進部<br/>(大森地域局)</b>  | <p><b>(13)第39回関東地区大森町ふるさと会</b></p> <p>10月15日、上野精養軒にて関東地区大森町ふるさと会総会並びに懇親会が3年ぶりに開催され、会員や来賓、関係者約80人が参加し久しぶりの旧交を温めました。</p> <p>懇親会のアトラクションでは、歌謡ショーやステージイベントで盛り上がったほか、最後は「故郷」の大合唱で締めくくり、次回の再会を誓い合いました。</p> <p>会場内では、地酒「大納川」や地元の野菜、加工品の販売ブースが設けられ、ふるさとの特産品を買求める会員で大いに賑わいました。</p> |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

| 担当部局                                | 概 要 等  |
|-------------------------------------|--|
| <p><b>まちづくり推進部<br/>(十文字地域局)</b></p> | <p><b>(14)第37回首都圏十文字会総会</b></p> <p>10月8日、東京都浅草ビューホテルを会場に「第37回首都圏十文字会総会」が108名参加のもと盛大に開催されました。</p> <p>コロナ禍のため3年ぶりとなった今回は、開催を心待ちにしていた会員の皆様が久しぶりに顔を合わせ、これまで以上に話に花を咲かせていました。</p> <p>また、故郷になかなか帰ることができなかつた事もあり、近況報告を聞いて地元十文字地域での様子を懐かしく思い出されているようでした。</p> <p>アトラクションでは、横手市特産品を皆様にお届けする企画もあり大変喜ばれたところです。</p> <p>今後も引き続き、距離は離れていても首都圏十文字会の皆様と心を近くに、ふるさとの情報発信と会員相互の親睦交流に努めてまいります。</p>   |
| <p><b>まちづくり推進部<br/>(山内地域局)</b></p>  | <p><b>(15)第34回いものこまつりin鶴ヶ池</b></p> <p>9月18日、山内地域の活性化と産業振興を図るため、「第34回いものこまつりin鶴ヶ池」が鶴ヶ池公園ふれあい広場を会場に開催され、好天の下、約6,000人の来場者で賑わいました。</p> <p>3年ぶりの開催となった本イベントでは、新型コロナウイルス感染予防対策を強化し、会場出入口を2カ所に限定し検温所を設けたほか、会場内での酒類販売や持込を禁止しました。さらには飲食スペースを立食形式にして、長時間の滞在を避けるなどの対策を講じました。</p> <p>そのような制限のなかでも、特産品の販売では生の「いものこ」、限定で用意した1,500食の「いものこ汁」ともに、早い時間で完売するなど大盛況となりました。</p> <p>また、全国いものこピラミッド競技大会には、市内外から36組が出場し、熱戦が繰り広げられたほか、地元の芸術文化協会による歌や踊り、市内4団体のよさこい演舞、タレントによるものまね、歌のステージショーが行われるなど、多彩なイベントが会場を盛り上げました。</p> |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

| 担当部局                        | 概 要 等  |
|-----------------------------|--|
| <b>まちづくり推進部<br/>(山内地域局)</b> | <p><b>(16)第45回山内文化祭</b></p> <p>10月22日から26日まで、山内公民館を会場に「第45回山内文化祭」が開催され、142人に来場いただきました。</p> <p>芸能発表は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から取り止めとなりましたが、絵画、書、手工芸などの作品展には、園児・小学生から201点、一般から339点の合計540点の作品が出展されました。</p> <p>また、今年度は山内杜氏組合創立100周年の年であり、「山内杜氏」に因んだ展示コーナーも設け、訪れた方々は興味深そうに見入っていました。</p>  |
| <b>まちづくり推進部<br/>(大雄地域局)</b> | <p><b>(17)たいゆう緑花園の令和4年度事業</b></p> <p>今年度の「たいゆう緑花園」は、約1.5ヘクタールの農地にベゴニアやペチュニア、メラボジウムなど7種類の花苗約7,000株の定植と、ヒマワリ、コスモスの播種を行いました。新型コロナウイルス感染症対策の観点から地域住民による定植ボランティアは見合わせましたが、大雄小学校1、2年生によるニチニチソウの定植体験を実施し、花や緑に親しんでいただきました。</p> <p>定植後は補植や補水などの管理に努め、また好天にも恵まれたことから、8月上旬には色とりどりの花々が見頃を迎えました。9月10日から約1カ月間開催した「たいゆう緑花園パノラマ月間」には、延べ400人を超える皆様にご来場いただき、抽選で特産品が当たる来場者アンケートには112通、フォトコンテストには19点の応募があったところです。また、今年で17回目となる「押し花コンテスト」には、124点の応募があり、11月19日の審査会で「大人の部」と「子供の部」それぞれ特選、準特選、入選を決定しました。全ての応募作品は、12月3日から来年1月末日まで「ゆとりおん大雄」に展示し、多くの方々にご覧いただくこととしています。</p> |
| <b>農林部<br/>(農林整備課)</b>      | <p><b>(18)小学生の木工体験イベント</b></p> <p>子供たちが木に触れ、森林に興味を持ってもらうことを目的に、10月8日、株式会社ウッディさんないを会場に、市内の小学3年生から6年生を対象とした木工体験を開催しました。</p> <p>このイベントは森林環境譲与税を活用して昨年度に引き続き開催したもので、今年度は48名の児童とその保護者が参加しました。はじめに森のはたらきについての話を聞き、森林の役割などについて理解を深めた後、釘を使って組み立てる小物入れ作りなどを体験しました。</p>  |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

| 担当部局                              | 概 要 等   |
|-----------------------------------|---|
| <b>農林部</b><br><b>(農林整備課)</b>      | <p><b>(19)第1回横手市児童・生徒木工工作コンクール</b></p> <p>毎年、県並びに全国コンクールが開催されている「児童・生徒木工工作コンクール」について、木の温もりや物作りの喜びを感じ、子供たちの可能性や創造力を引き出すことを目的に、初めて市のコンクールを開催しました。市内の小・中学生を対象に、10月5日まで作品を募集したところ、35点の応募をいただきました。11月11日に行った最終審査会において入選作品6点を選出し、秋田県コンクールに推薦するとともに、11月12日から14日に開催された横手市児童生徒美術展に展示しました。</p> <p>なお、市では入賞作品の表彰式を1月6日に行う予定です。</p> |
| <b>商工観光部</b><br><b>(企業誘致課)</b>    | <p><b>(20)第10回横手ものづくりネットワーク会議</b></p> <p>10月4日、市内企業の本社、親会社、取引先等を対象に、東京都千代田区の「アルカディア市ヶ谷」において第10回横手ものづくりネットワーク会議を開催しました。</p> <p>当日は35企業、3団体から77名の参加があり、市長による当市のプレゼンテーション、市外の企業2社による企業発表のほか、横手市産業振興アドバイザー佐藤登氏や横手市企業支援アドバイザー松井康氏を交えたディスカッションが行われました。その後ビュッフェ形式による交流会を開催し、当市の産業活性化に向けた情報交換を行いました。</p>                        |
| <b>商工観光部</b><br><b>(観光おもてなし課)</b> | <p><b>(21)第14回横手やきそば四天王決定戦</b></p> <p>10月1日～2日、秋田ふるさと村を会場に「横手やきそば四天王決定戦2022」が開催され、約9,400人に来場いただきました。</p> <p>3年ぶりの開催となった今回の決定戦は、両日とも晴天に恵まれ、予選を通過した8店舗が提供する各店こだわりの横手やきそばが提供されました。お目当てのブースの横手やきそばを食べ比べした来場者が、気に入ったお店の投票箱に投票することで、今年の四天王店が決定されました。</p> <p>また、当日の運営には平成高校生、秋田大学生の約30人にボランティアスタッフとして協力いただきました。</p>            |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

| 担当部局                              | 概 要 等   |
|-----------------------------------|---|
| <b>商工観光部</b><br><b>(観光おもてなし課)</b> | <b>(22)第54回よこて菊まつり</b><br><p>第54回よこて菊まつりが10月29日から11月7日までの10日間の日程で、秋田ふるさと村を会場に開催され、約17,000人に来場いただきました。</p> <p>会場内では約1,000鉢の菊花が展示されたほか、「清原紅蓮隊の演舞」「横手市民謡連合会による民謡披露」等が行われ、訪れた観光客を魅了しました。</p>  |
| <b>教育総務部</b><br><b>(文化財保護課)</b>   | <b>(23)雄物川郷土資料館特別展「雄勝村」の土器</b><br><p>雄物川郷土資料館において、7月23日から11月6日にかけて、横手市内で発掘された雄勝城時代(飛鳥～奈良時代)の土器を展示する特別展を開催しました。「地方集落の食器」と「役所の食器流入」と題して、前期と後期に分けた展示を行い、91日間の会期中、413名の入場者がありました。</p>   |
| <b>教育総務部</b><br><b>(文化財保護課)</b>   | <b>(24)金沢柵推定地金沢城跡の発掘調査</b><br><p>金沢中野字根小屋において、9月1日から11月4日にかけて金沢柵推定地金沢城跡西麓部の発掘調査を行いました。</p> <p>調査の結果、堀・柵・溝などの遺構が検出されました。中世後期から近世初期の唐津焼の皿破片を含む溝跡の下層からは、底面幅約2.3m、深さ0.5mの堀跡が、さらにその上部斜面には堀に沿うように幅20～40cm、深さ10～20cmの柵跡も確認されました。</p> <p>この場所は近現代まで利用され、地形が中世後期以降に大幅に改変を受けておりましたが、遺構はかろうじて残っていました。金沢柵の区画施設か否かについては、今後、慎重な判断が必要です。</p> |
| <b>教育総務部</b><br><b>(文化財保護課)</b>   | <b>(25)歴史文化で結ぶ交流宣言事業</b><br><p>10月8日と9日の両日にわたり、岩手県久慈市において、津軽藩の開祖の縁をもとに、横手市、久慈市、青森県鯉ヶ沢町・弘前市・黒石市の5首長が集まり、連携会議・歴史発表会・産業祭が行われました。</p> <p>会議では首長の自治体発表が行われ、次年度の開催地が横手市に決定されました。9日の歴史発表会と産業祭では、横手市の歴史と物産のPR、販売を行いました。歴史発表会には150人、産業祭には10,500人の参加者がありました。</p>  |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

| 担当部局                           | 概 要 等  |
|--------------------------------|--|
| <b>教育総務部</b><br><b>(生涯学習課)</b> | <p><b>(26)秋田大学公開講座「ストップ ザ 腰痛！」</b></p> <p>9月15日、秋田大学との連携による公開講座「ストップ ザ 腰痛！～腰痛の原因と予防・対処法～」を条里南庁舎で開催し、市民29名が受講しました。</p> <p>秋田大学医学部から3名の講師を招き、腰痛の原因や治療の解説、予防するための日常生活の工夫や効果的な運動方法について、実技を交えながら講義が行われました。</p> <p>受講者からは、「農作業は中腰が多いのでためになった」「腰痛体操は簡単で家族にも教えられる」など、受講して良かったというご意見を数多くいただきました。</p>                  |
| <b>教育総務部</b><br><b>(生涯学習課)</b> | <p><b>(27)秋田大学横手分校市民向け公開講座「生活の中の算数・数学」</b></p> <p>9月23日、Y<sup>2</sup>ぷらざを会場に公開講座「生活の中の算数・数学」を開催し、市民11名が参加しました。</p> <p>秋田大学教育文化学部から講師を招き、日常生活や社会の事象を数学的に捉え、理解したり判断する能力を育むことを目的に開催しました。講座の際には、講師のほかに同学部から4名の学生がサポート役として参加したことで、理解を深めることができたという参加者から好評を得ました。</p>  |
| <b>教育総務部</b><br><b>(生涯学習課)</b> | <p><b>(28)父親の家庭教育参加促進事業「地図を片手にお父さんとGO！」</b></p> <p>父親の家庭教育参加促進による家庭での教育力の向上を目的として、9月24日に「地図を片手にお父さんとGO！謎解き編」を開催し、市内小学校1、2年生とその父親11組が参加しました。</p> <p>当日は雨のため、会場を横手公園から横手市民会館に移し、謎解きやニュースポーツ「ボッチャ」を体験したほか、父親同士が子育てについて親睦を深めました。</p> <p>参加者からは、「他のお父さん達も子育てに様々な悩みを抱えていることを知ることができて、とても貴重な時間だった」などの感想が聞かれました。</p> |

## 令和4年9月議会定例会以降の行政一般報告

| 担当部局                             | 概要等  |
|----------------------------------|--|
| <b>教育総務部</b><br><b>(生涯学習課)</b>   | <p><b>(29)家庭教育支援事業「子育て講座」</b></p> <p>10月4日から10月28日までの期間、市内の小学校11校で行われた就学時健診の際に、「子育て講座」を実施しました。</p> <p>家庭での教育力向上を目的とし、入学前の今の時期に身に付けておきたい習慣、家庭で心掛けてほしいことなどを、教育・保育アドバイザーらを講師に招きお話しいたしました。</p> <p>講演後には、保護者同士で意見交換したり、講師に相談する姿が見られました。</p> <p>なお、未実施の3小学校については、今後各校の入学説明会にあわせて実施の予定です。</p> |
| <b>教育総務部</b><br><b>(スポーツ振興課)</b> | <p><b>(30)第7回よこてシティハーフマラソン</b></p> <p>好天に恵まれた9月25日、3年ぶりによこてシティハーフマラソンが開催されました。県内外から1,077名のエントリーがあり、ゲストランナーにはアテネオリンピック金メダリストの野口みずきさんをお迎えしました。秋晴れのもと、参加ランナーの皆様は沿道からの応援を背に受けながら、稲穂が黄金色に輝く横手路を駆け抜けました。</p>   |
| <b>教育総務部</b><br><b>(スポーツ振興課)</b> | <p><b>(31)横手市民スポーツ交流大会グラウンド・ゴルフ大会</b></p> <p>10月18日、赤坂総合公園グラウンド・ゴルフ場を会場に、横手市スポーツ推進委員会主催によるグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。スポーツを通じた健康づくりを目的としたこの大会には約120名の市民が参加し、体を動かしながら交流を図りました。</p>  |
| <b>教育総務部</b><br><b>(スポーツ振興課)</b> | <p><b>(32)第62回奥羽横断駅伝競走大会</b></p> <p>10月29日から30日にわたって、「第62回奥羽横断駅伝競走大会」が開催されました。今回は、由利本荘市役所前をスタートし、国道107号線を主たるコースとする横手市、岩手県西和賀町までの114.1km、全12区間で健脚を競いました。県対抗、一般、高校の部の計27チームが参加し、秋の奥羽路に襷をつなぎました。</p>  |